

3階に新着本入りました

ダメな自分を救う本	石井 裕之	159イ	祥伝社
図解中世の革命児平清盛の真実	元木 泰雄	289.1Ⅸ	朝日新聞出版
中学教師が教える「したたかに生きる」ための経済の授業	高木 克純	330夕	中経出版
就職四季報女子版 2013年版	東洋経済新報社	R377Ⅸ13	東洋経済新報社
もっと変な給食	幕内 秀夫	374マ	ブックマン社
徹底比較ヒミツの東京六大学	リアル大学研究会	377テ	文芸社
ジワジワ来る〇〇	片岡 K	547カ	アスペクト
おしゃれの教科書	杉浦 さやか	589ス	ブロンズ新社
聞く笑う、ツナグ。	高島 彩	699夕	小学館
人気美姫絵師に聞いてきた彼らが巧くなった理由(わけ)	べたにゃ	726へ	秀和システム
リアル芸人交換日記	タカアンドトシ	779リ	ヨシモトブックス
プロ野球「トレード&FA」大全	洋泉社編集部	783フ	洋泉社



漢字のおさらい	吉田 誠夫	811ヨ	自由国民社
乙女の『平家物語』	井上 渉子	913.4イ	新人物往来社
ワンス・アホな・タイム	安東 みきえ	F ア	理論社
女神のタクト	塩田 武士	F シ	講談社
くちびるに歌を	中田 永一	F ナ	小学館
ラッコ11号	平丸 一也	F ヒ	集英社
名のないシシャ	山田 悠介	F ヤ	角川書店
マミーが僕をころしにやってくる	ユージ	F ユ	日之出出版
お茶が運ばれてくるまでに ~A Book At Cafe	時雨沢 恵一/文 黒星紅白/絵	BF シ	アスキー・メディアワークス メディアワークス文庫



No.15

2012年4月1日発行
子ども文化広場図書館

<http://www.lib.city.ichinomiya.aichi.jp/>

クロニクル千古の闇
シリーズが、おそろいです。

小さなオオカミと男の子と女の子が、
怪物言葉を動かします。

【ペンネーム
黒野羊 さん】

『クロニクル千古の闇』
ミシェル・ペイヴァー/作
評論社
(93 7)

紀元前4千年の森で、
冒険の旅が始まる。

ぜひ読んでみてね！

エッセイがおもしろい♪

☆おしゃれの好きなキミへおすすめエッセイ☆

『和の色洒落色』



おおた うに／著
メディアファクトリー
(757 オ)

朱鷲色、珊瑚色って知ってる？
どちらもピンクですが、日本では
微妙に異なる色それぞれに名前が
あります。そんな和の色について、
かわいくておしゃれな女の子の
イラストとともに、語ります。

☆タレントの書いたエッセイ☆

『泥だらけの制服』

おかまと呼ばれ、いじめられた
体験や、お笑い芸人を
目指したきっかけなど、
楽しんごが今までの人生を
ふりかえる。



楽しんご／著
ワニブックス
(779 タ)

☆声優の書いたエッセイ☆

『ぼく、ドラえもんでした。』



大山のぶ代／著
小学館
(772 オ)

2005年までの26年間、アニメ
「ドラえもん」のドラえもん役の
声優をつとめた筆者。
楽しい思い出や
裏話をつづります。

☆冒険したいキミへのおすすめエッセイ☆

『行かずに死ねるか！』 石田ゆうすけ／著



幻冬舎
(B290 イ)

自転車世界一周という夢を叶える
ために、サラリーマン人生を捨て
旅に出た筆者。
危険な目にあいつつも、感動的な
出会いと別れがあふれる
7年半の旅のエッセイ。

☆読み継がれるエッセイ☆

『陰翳礼讃』



谷崎潤一郎／著
中央公論新社
(B914.6 タ)

『細雪』『痴人の愛』などの小説
が有名な谷崎潤一郎。
日本と西洋の違いを見つめ、
日本的な美について語ります。

☆小説家のエッセイ☆

『底辺女子高生』 豊島ミホ／著



幻冬舎
(B914.6 ト)

自称「底辺」だった高校生活。
意識すぎて一人称に「あたし」
が使えないと悩むような日々。
あなたも共感しちゃうかも！？